

せのお病院だより

地域医療連携室を開設 地域包括ケア病床を40床に増床

◆ 地域医療連携室の開設

地域の中で医療を円滑に支えていくために、今年度5月に地域医療連携室を開設いたしました。前川室長（副院長）を中心に、医療ソーシャルワーカー、地域医療連携室担当看護師、病棟所属の退院支援看護師と共に、患者さんやご家族の選択を尊重し、多職種でサポートしながら、地域医療に取り組んでまいります。

◆ 地域包括ケア病床の増床

当院では、在宅復帰に向けたよりよい支援が行えるよう、今年度7月より地域包括ケア病床を24床から40床へ増床いたしました。

急性期の病状が安定し、在宅復帰に関する不安をお持ちの方や復帰に向けた準備を希望される方に、「地域包括ケア病床」をご用意しております。

充実したリハビリテーションの提供とともに、退院後の生活環境への適応を見据えた支援を行っています。

患者さんやご家族が安心して退院できるよう看護師が中心となって多職種と連携を図り、急性期の病院から在宅・施設への橋渡しとなる退院支援に取り組んでまいります。



基本理念

心

心の通い合う医療の提供

技

質の高い安全な医療の提供

体

健全で自立した経営と働きやすい職場

電子カルテが導入されました

当院は、平成29年7月から岡山市立市民病院と共用の電子カルテを導入しました。これにより、診察券番号が岡山市立市民病院と統一され、共通の診察券で両院を受診することができるようになりました。診療情報（診療記録、各種検査結果、処方内容など）が確認できることで両病院間をスムーズに行き来していただけます。岡山市立市民病院とより一層連携を行い、岡山市立総合医療センターとして両病院一体となって医療を提供してまいります。

お願い せのお病院の診察券（紫色）は使えなくなりますので、受診時に新しい診察券を発行いたします。旧診察券は回収いたしますのでお持ち下さい。

新しい診察券（見本）

■表面

診察券 地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター
Okayama City General Medical Center

患者番号

氏名

生年月日

性別

■裏面

ご 注 意

1. このカードは岡山市立市民病院と岡山市立せのお病院で共通です。どちらの病院でも使用できますので、ご来院のとき必ずお持ちください。
2. このカードは永久に使用していただけますから、破損紛失のないよう大切に保管してください。（再発行のときは実費をいただきます）
3. 保険証は、毎月月初め来院時に必ずご持参ください。
4. 保険証・住所・勤務先その他変更があったときは、早めにお申出ください。

地方独立行政法人岡山市立総合医療センター

岡山市立市民病院 〒730-8527 岡山市立民東通三丁目20番1号 ☎(086)737-3000(代)	岡山市立せのお病院 〒731-4252 岡山市南区山崎550番地 ☎(086)282-1211(代)
--	--

特定健診・岡山市がん検診を実施しています

生活習慣病の予防を目的とした特定健康診査・岡山市国保特定健診および各種がん検診が始まっています。今年度、当院での受診期間は12月28日（木）までとなっています。期間の終わりは混み合う可能性がありますので、早めのご予約をお勧めします。

- 岡山市国保特定健診など（社会保険等に加入している40～75歳未満の方は加入されている医療保険者にご確認ください。）
【持参するもの：受診券、国民健康保険被保険者証等】
- 後期高齢者健診、生保健診など
【持参するもの：健康手帳、健康診査カード、健康保険証】
- がん検診（子宮頸がん健診は実施しておりません。）
（胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん、乳がん、肝炎ウイルス）
【持参するもの：健康手帳、健康診査カード】

※特定健診助成券・無料券、がん検診無料券・無料クーポン券をお持ちの方は必ずご持参ください。

※今年度から各種健診、検診は予約制とさせていただきます。必ず事前の予約をお願いいたします。

確認事項

事前予約のうえ

- ・特定健診は、午前中に実施しております。朝食を摂らずにお越しください。
- ・大腸がん検診は事前に便採取キットを受け取りにお越しください。
- ・今年度より乳がん検診はマンモグラフィ検査と視触診検査の併用受診へ変更となっております。受診方法については職員へおたずねください。

※各検診とも年齢要件等があるため、詳しくは「けんしんガイド」等でご確認ください。

はっちゃん 健康一口メモ 上手に病院へかかるには…

皆さんはかかりつけ医をお持ちでしょうか。

「急にお腹がいたくなった」「熱が出た」そんな時に気軽に相談できるかかりつけ医をお持ちでしょうか。「かかりつけ医」（ホームドクター）とは自分や家族の病歴や健康状態などを把握して、健康管理全般のアドバイスをくれるお医者さんのことです。家族単位でみてもらえる「かかりつけ医」を決めておくとう安心です。日ごろの健康相談や指導も受けやすくなり、自分の健康管理がしっかりとできるようになります。また、かかりつけ医は在宅での健康管理を担っているため、往診など在宅医療へスムーズに移行できます。

◆ かかりつけ医のメリット ◆

- 大きな病院に比べて待ち時間が短く、じっくり診察してもらえます。
- 病状・病歴・健康相談などを長年通院することで把握してもらえるので、相談がしやすく、いざという時に適切なアドバイスをもらうことができます。
- 高度な検査や治療が必要な時は、適切な病院へ紹介状※を書いてもらえます。
（紹介状があることで、今までの病状・病歴・現在の内服薬等が適切に次の病院へ伝えられます。）

※大きな病院へかかるときに紹介状なしで初診を受けると特別な料金が発生する場合があります。



病 診 連 携

現在、かかりつけ医（診療所等）と中核病院が連携して最適な医療サービスが提供できる体制づくりが進んでいます。それを「病診連携」と呼んでいます。日常の診療や健康管理をしてもらう場合は「かかりつけ医」を受診し、より高度な検査や治療が必要な場合はかかりつけ医に紹介状を書いてもらったうえで、「中核病院」を受診する流れです。「先生に、よそへかかりたいと言うのは…」そんな心配を持つ方もおられるかもしれませんが、中核病院での治療が終了すると、またかかりつけ医に戻って日常の診療や健康管理をするという流れが現在は主流になっています。これまでの自分の健康状態が伝わらないまま受診するよりスムーズに受診することができます。他の科にかかる時も同様で、飲んでいる薬、今までの経過などの情報を持って受診されることをおすすめします。

看護週間

5月10日から17日まで、「せのお病院 看護週間」と題して、今年度も催しを開催しました。看護の心を育むきっかけになるようにとフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、旧厚生省により制定されたのが5月12日・看護の日です。

せのお病院1階の廊下壁面には、職員家族（お子さん）からのメッセージカードを掲示。病院という職場で働く家族や、医療という職業への関心を職員家族からの目線で感じられる展示となりました。

期間中は、血管年齢等を測定し看護職員による健康相談を実施。外来診察に付き添われたご家族や、病棟へのお見舞いの方など、気になることがあったり、興味を引かれたりで立ち寄ってくださる方が多く、待合用のイスを追加する場面もありました。測定した数値から読み取れるポイントだけでなく、時々測定してみること、普段の自分の数値を知っておくことなどの大切さに気付くきっかけにいただければと思います。

また、5月16日、岡山市立妹尾幼稚園の園児の皆さんが、「せのお病院 お楽しみ会」として病棟へ慰問に来てくださいました。

2階デイルームへ入院患者さんや付き添いの方々が集まる間も、大勢の園児の皆さんの活気が廊下から伝わってきました。お歌や踊りのご披露と入院患者さんへのメッセージカードの送り物をいただいただけでなく、小柄な体から発せられる大きな声やパワーは、患者さんはもちろん、看護中の職員にも伝わり、たくさんの元気をいただきました。

皆さん、ご協力くださいましてありがとうございました。



◆ 落語の会、箏曲の会を開催しました ◆

2階デイルームを会場に、5月10日に落語の会、6月20日は箏曲の会を開催しました。落語の会には、県内各所で寄席を開かれている雷門 喜助師匠。金屏風で仕立てられた高座に登場され落語を披露してくださいました。

落語の会は、岡山市立市民病院を皮切りに始まった今年度初の試みです。

地域の方々へもご案内しご観覧いただきました。テレビとは違う、実物の落語の流暢さと面白さを、笑うこと

の楽しさとともにお届けできたのではないのでしょうか。

箏曲の会では、「箏曲アカデミー岡山」の琴5名、尺八1名の総勢6名による演奏が、皆さんにもなじみのある日本の歌から始まりました。生の演奏の音量と迫力に目を見張りました。さらに、演奏に合わせて患者さんから自然と歌声集まり手拍子が揃うなど、音楽で気分だけでなく体や喉を動かすリフレッシュになったのではないのでしょうか。



外来診療科一覧表

平成29年9月

			月	火	水	木	金
内 科	午前	1診	市民病院医師 (血液内科)	森 末 (内科一般)	洲 脇 (呼吸器)	森 末 (内科一般)	森 末 (内科一般)
		2診	安 藤 (糖尿病)	岡 野 (消化器)	寺 見 (糖尿病)	岡 野 (消化器)	前 川 (循環器)
		3診					本 多 (糖尿病) 第2・4週
	午後	1診	岡 野 (消化器)	森 末 (内科一般)		岡 野 (消化器)	森 末 (内科一般)
		2診	片 山 (リウマチ)	片 山 (リウマチ)	前 川 (循環器)	前 川 (循環器)	前 川 (心不全外来)
外 科	午 前		松 前	松 前	松 前	松 前	松 前
	午 後		(午前のみ)	(午前のみ)	(手術)	(午前のみ)	(午前のみ)
整 形 外 科	午 前			樋 崎 (予約のみ)			木 浪 (予約のみ)
眼 科	午 後		坂 口			岡大医師	
耳鼻咽喉科	午 後					岡大医師	
皮 膚 科	午 後						川 上 第1・3週
泌 尿 器 科	午 後						津 川 第2・4週
検査・ドック			岡 野		森 末		岡 野

■ 内科は専門以外の一般内科も診察いたします。

診 察 開 始 時 間			受 付 時 間
午 前	午前9時～		午前8時30分～午前11時30分 (整形外科10時まで)
午 後	内科(月・火・木・金)	午後1時30分～	午後1時～午後3時30分
	内科(水)・眼科・ 耳鼻咽喉科・皮膚科・泌尿器科	午後2時～	

■ 整形外科を受診の際は紹介状が必要です。 ■ 平成29年9月時点の診療科一覧です。

■ 都合により、午後の診察開始時間が午後2時以降となる場合があります。

市民公開講座日程

せのお病院では妹尾公民館の共催により、市民の皆さんの健康を増進することを目指して当院医師をはじめ多職種のスタッフが医療の知識についてお役立ていただこうと市民健康講座を開催しています。どうぞお気軽にご参加ください。

場所：妹尾公民館2階 講座室 時間：15:30～16:30

	開催日	講 師	テーマ
第44回 市民健康講座	平成29年 9月1日(金)	せのお病院 栄養技師(管理栄養士) 板野 裕美	減塩のすすめ
第45回 市民健康講座	平成29年 10月6日(金)	市民病院 主任看護師 感染管理認定看護師 小林 美絵	冬に注意する 感染症について (インフル、感染性胃腸炎など)
第46回 市民健康講座	平成29年 12月1日(金)	(未 定)	(未 定)

※内容等が変更となる場合がありますので、申し込み時にご確認下さい。

お申込・お問合せ先：

岡山市立妹尾公民館 TEL 086-282-4747



頸動脈超音波(エコー)検査

頸動脈エコー検査は、首の頸動脈に超音波を当てて、動脈壁の厚み、血管内の狭さ、プラークの有無や程度を調べる検査で、動脈硬化を直接見て診断する方法です。

頸動脈は、比較的太い(血管径5～9mm)血管であるにもかかわらず、自分で触ってわかるくらい浅い位置を通っているため、ほかの血管と比べて、超音波検査で見やすい血管です。

加えて、頸動脈は動脈硬化の好発部位であり、そのため、頸動脈を見ることは全身の動脈硬化の進行を把握する有効な情報と成り得ます。自覚症状がなくても、頸動脈エコー検査を行うことで、動脈硬化の早期発見が可能になります。

頸動脈エコー検査は、左右の頸動脈で10～20程度で終わります。

痛みもありませんので動脈硬化が心配な方は、ぜひ一度、頸動脈エコー検査を受けてみてください。

